

2019年度 予算特集

“活力ある新潟市”に向けた取り組みを加速します。主な取り組みは2・3面で紹介します。
☎財務課(☎025-226-2191)

目次) CONTENTS

| 特集 |

2・3 2019年度 予算特集

4 にいがたCITY NOW

- 延ばそう健康寿命
取り組み団体募集
- 住宅リフォーム工事に助成
- 新潟シティライド
- レストランバスツアー

5 連載 シニア通信・歴史探訪 おでかけナビ

他3ページは区役所日より
「情報ひろば」は別冊で発行しています



未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟



新潟市長 中原 浩一

2019年度がスタートしました。政令指定都市の第2ステージとして、拠点都市・新潟を目指し、活力ある新潟市に向けた取り組みを加速させながら、都市と田園が調和・共存し、8区が一体となったまちづくりを進めていきます。

交流人口の拡大や経済活性化、拠点性の向上、まちなか再生などの「活力ある新潟市」に向けた取り組みに加え、子育て支援、障がい福祉、介護、防災・防犯といった「市民の安心感」を実現する分野にもしっかりと予算を確保しました。

特に「子ども医療費助成の拡大」は、子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、通院助成の対象を小学6年生から中学3年生に引き上げ、子育て世帯を応援していきます。

全国的な課題である人口減少への対応の一つとして、魅力的な雇用の場を創っていきます。中小企業の支援や創業の促進に加え、航空機産業、ICTを活用した新ビジネスなどの成長産業、農業分野も支援していきます。

さらに中心市街地の再開発やまちなかの活性化に力を注ぎ、新潟駅や駅周辺地域の整備、新潟空港・新潟港の活性化を進めて、本市の拠点性を向上させていきます。

今年、G20新潟農業大臣会合や秋の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭、新潟県・庄内エリアデザイン・ショーコンキヤンペーンなど大きなイベントや企画がめじろ押しです。国内外の皆さんに、みなとまち文化や食文化など、本市独自の魅力を感じてもらい、交流人口の拡大につなげていきます。

「住みよいまち・暮らしたいまち新潟」を目指し、皆さんと一緒に力を合わせて取り組んでいきます。

子育て環境の充実

- ・子ども医療費助成(通院)の対象を中学生まで拡大 22億7,041万円(拡充)
- ・病児・病後児保育の拡充(北区・南区・西蒲区に新設) 3億556万円(拡充)
- ・必要な保育定員の確保のため私立保育園などを7施設整備 10億6,951万円(拡充)
- ・10月から幼児教育・保育を無償化
- ・放課後児童クラブの受け入れ態勢を強化 26億4,427万円(拡充)
- ・小・中学校などの普通教室にエアコンを設置 58億9,609万円(2018年度から繰越)



子育て世帯の経済的負担を軽減するための制度や、保育施設、学校施設の充実などに取り組み、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

安心・安全な暮らしの確保

- ・防災士の育成や自主防災組織への支援による地域防災力の強化 3,182万円(拡充)
- ・安全な通学路のため、自治会などが設置する防犯カメラ整備費用を補助 1,250万円(新規)
- ・(仮称)市役所ふるまちなか庁舎を整備(2020年度移転オープン予定) 48億7,800万円(継続)
- ・障がいの相談窓口、就労支援機関の体制を強化 1億6,086万円(拡充)
- ・健康寿命延伸のためフレイル予防・オーラルフレイル予防を実施(※) 1,222万円(新規)
- ・介護保険料の軽減対象を拡大 5億2,993万円(拡充)
- ・高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの体制強化 8億3,390万円(拡充)
- ・有償の助け合い活動を「実家の茶の間・紫竹」でモデル実施 310万円(新規)



※フレイルとは、加齢により心身の活力が低下した状態をいいます。多くの人が健康な状態からフレイルの段階を経て要介護状態になると考えられています

防災・防犯の取り組みの強化などのほか、健康寿命の延伸や地域で医療と介護が受けられる地域包括ケアシステムを発展させ、誰もが住み慣れた地域でずっと安心して暮らせるまちづくりを進めます。

主な組織改正

- 総務部 「集中改革推進課」を新設。政策改革本部は廃止。
- 政策企画部 地域・魅力創造部を「政策企画部」へ改称。「人口減少対策チーム」を設置。湯環境研究所を廃止し、環境政策課に業務を移管。
- 経済部 「成長産業支援課」を新設。産業政策課に「海外ビジネス推進室」を新設。企業立地課を「企業誘致課」に改称。雇用政策課に「新潟暮らし推進室」を新設。
- 観光・国際交流部 国際・広域観光課を「国際観光課」と「広域観光課」に分課・新設。
- 環境部 廃棄物政策課と廃棄物施設課を統合し「循環社会推進課」に改称。
- 財務部・区役所 税務センターを廃止。税証明発行手続きは区役所区民生活課に移管。
- 文化スポーツ部 スポーツ振興課に「オリンピック・パラリンピック推進室」を新設。

行財政改革

行財政の集中改革推進

これまで以上に行財政改革を加速させ、2019年度から3年間を「集中改革期間」とし、組織・人事や事務事業の選択と集中を徹底的に行います。

2019年度予算に向けた取り組みの効果

- 職員配置の適正化 総人件費を意識した定員の適正化で4億円の削減効果
- 事務事業の点検 157事業の見直しで8億円の削減効果

住みよいまち・暮らしたいまち新潟

2019年度 予算



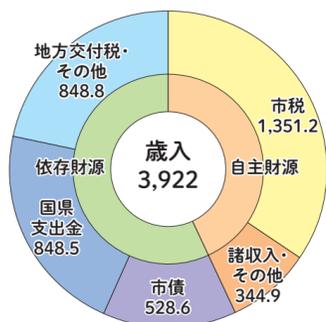
市の花 チューリップ

予算と主な取り組みを紹介し、問財務課(☎025-226-2191)

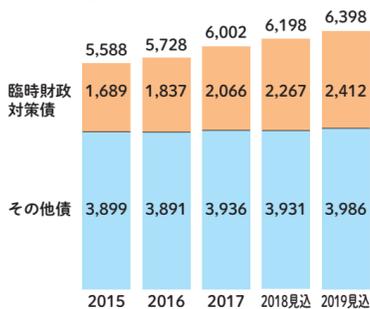
一般会計の当初予算は、前年度と比較し120億円必要な事業を強化・継続できるよう選択と集中を図り、歳出では、子ども医療費助成の拡充、幼児教育・保育の無償化への対応など子育て支援を進めます。また、拠点性の向上に向けて新潟駅周辺を着実に整備し、歳入では、市税収入の増加を見込みます。また、詳しくは市ホームページに掲載、市政情報室でも閲覧できます。



一般会計 単位：億円

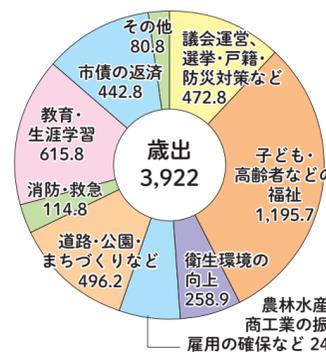


市債残高(借金)の推移(一般会計) 単位：億円

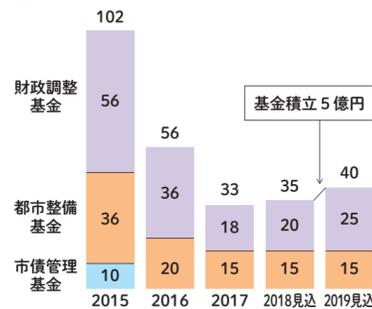


※2018・2019見込みは繰越を含んだ決算見込み

歳出 単位：億円



基金現在高(貯金)の推移 単位：億円



基金積立5億円

拠点性の向上・まちなか再生

- ・鉄道の高架化や立体交差道路、新潟駅前広場などの整備 48億9,086万円(継続)
- ・新潟空港の路線の維持・拡大、新潟港の利活用など 8,190万円(継続)
- ・万代島多目的広場や信濃川やすらぎ堤などを活用しにぎわい空間を創造 3,698万円(継続)
- ・古町花街エリア市道の石畳を整備 4,500万円(新規)
- ・次世代につながる魅力ある店舗へ支援 3,500万円(拡充)



新潟の玄関口となる新潟駅と駅周辺の整備や、新潟空港・新潟港の活性化を進めて拠点性を高め、まちなかの再生に取り組み、拠点都市・新潟を目指します。

経済の活性化

- ・中小企業への支援
 - 生産性や品質の向上のための設備投資を支援 1億円(継続)
 - 新事業展開へ支援 400万円(新規)
 - 中小企業団体が行う人材育成・採用を支援 250万円(新規)
 - 創業希望者への支援、創業者同士・先輩創業者とのつながりづくりの促進 200万円(新規)
 - 航空機部品の一貫受注生産体制の構築を支援 1,700万円(新規)
 - ICTを活用した実証実験などを支援 1,745万円(継続)
- ・農業への支援
 - 元気な農業を応援(輸出米、ドローン免許取得、園芸の設備導入などを支援) 7億8,300万円(拡充)
 - コメなどの農産物輸出を促進 792万円(拡充)
- ・ワーク・ライフ・バランス、働き方改革を推進 575万円(継続)
- ・企業・団体の健康経営®の取り組みを支援(※) 3,400万円(拡充)
- ・首都圏から市内中小企業に就職する人の移住支援 6,440万円(新規)
- ・低所得者・子育て世帯向けプレミアム付き商品券を発行 12億8,000万円(新規)



※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

中小企業や成長産業、「元気な農業」などを支援し、経済活力と魅力的な雇用を創出し、誰もが生き生きと働ける環境づくりを進めます。

交流人口の拡大 全国へ、世界へ、魅力発信

今年は、大きなイベントや企画がめじろ押し。国内外の皆さんに本市の魅力を感じてもらい、交流人口の拡大につなげます。

- 「世界の国々から来県」G20新潟農業大臣会合 5/11(土)・12(日)
- 「国内最大の文化祭」国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭 9/15(土)~11/30(土)
- 「日本海美食旅を満喫」新潟県・庄内エリアdestinationキャンペーン 10/1(土)~12/31(日)
- ・観光エリアの形成やウエルカム感の創出など、おもてなし態勢の強化 1,850万円(拡充)
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた合宿誘致 1,920万円(拡充)
- ・新規車両の導入や運行ルートの見直しなど、観光循環バスの充実 1,500万円(拡充)

くらし



4/15から受け付け開始 住宅リフォーム工事に助成

補助金交付決定前に着手した工事は対象外です。要件など詳しくは市役所本館・分館案内、区役所で配布するチラシや市ホームページに掲載しています。

■ 4月15日(月)から所定の申請書類を住環境政策課(市役所分館 ☎025-226-2815)へ

対象のリフォーム工事	補助率	補助上限額
子育て・高齢者支援 健康すまい (バリアフリー・子育て対応・温熱環境改善)	1/10	5万円または10万円
空き家活用	1/2	福祉活動活用 100万円
		住み替え活用 30万円または50万円
UIJ支援にいがたすまい		50万円または100万円

■申請予定者・事業者向け 事業説明会を開催

- 日時 4月12日(金)10時~11時半
- 会場 新潟テルサ(中央区鐘木)
- 申請相談・臨時受付窓口を設置
- 時間 13時半~16時半
- 会場・期日(5月) 豊栄地区公民館(北区東栄町1)…13日・20日・27日(月)▷南区役所…14日・21日・28日(火)▷西蒲区役所…16日・23日(木)▷新津健康センター(秋葉区程島)…17日・24日・31日(金)▷西川地区コミュニティセンター(西蒲区旗屋)…30日(木)

きょう7日は県議会議員・市議会議員一般選挙の投票日

健康・医療



延ばそう健康寿命 取り組み団体募集

「地域版にいがた未来ポイント制度」と「健康寿命延伸アワード」の参加団体を募集します。参加団体にポイントを進呈し、年度末に市共通商品券と交換します。対象活動など詳しい内容は区役所健康福祉課で配布する案内に掲載しています。

■地域版にいがた未来ポイント制度

地域コミュニティ協議会が実施する健康づくり活動にポイント進呈

- ポイント 1団体5,000(加算上限1万)
- 申込期限 2020年2月28日

■健康寿命延伸アワード

地域コミュニティ協議会、自治会、NPO法人、企業などが行う優れた活動を表彰(昨年度は6団体)。表彰団体にポイント進呈

- ポイント グランプリ10万、準グランプリ5万
- 申込期限 2019年12月27日

■ 申込期限までに所定の申込書を健康増進課(☎025-212-8166)へ ※申込書は同課で配布。市ホームページにも掲載

平成30年度 健康寿命延伸アワードグランプリ団体の取り組み

コミ協部門	一般部門
<p>入舟地区コミュニティ協議会 「皆んなで楽しく体力・脳力アップ」</p>  <p>介護予防体操の様子</p>	<p>新潟医療生活協同組合 「けんこうチャレンジ2018」</p>  <p>職員同士で意見交換をしている様子</p>
<p>介護予防を目的に考案した体操教室のほか、「脳トレ」など認知症予防を取り入れ、改善を加えながら積極的に活動し参加者が拡大している</p>	<p>地域住民や職員の意見を集約し、減塩や禁煙など、期間を設けて挑戦する項目を考案。世代別に作成・配布し、住民主体の健康づくりを支援している</p>
<p>※準グランプリ受賞団体など 詳しくは市ホームページから</p> <p>健康寿命延伸アワード <input type="text"/> 検索</p>	<p>スマートフォンは こちらから</p> 

文化・スポーツ・観光



自転車で市内を巡ろう 新潟シティライド



3種類の参加者を募集します。新潟の景色と提供される食を楽しみながら市内を自転車で巡りませんか。

●開催日時 6月2日(日)7時から、陸上競技場発

種目	定員	参加費	対象
ロング(120km)	600人	5,000円	小学生以上(小学生は20歳以上の人が同伴。18歳以下は保護者の同意が必要)
ミドル(70km)	100人	3,500円	
シュート(33km)	50人	2,500円	

※別途要手数料。規約を読み、誓約事項に同意した上で申し込むこと。ヘルメットの着用が必要

■ 4月10日(水)19時からインターネット、ファミリーマート店舗で「スポーツエントリー」申し込み ※要項・規約を記載したチラシは市役所本館・分館案内、区役所、市の体育施設などで配布

■ スポーツ振興課(☎025-226-2595)



スマートフォンは
こちらから

文化・スポーツ・観光



自然・食・文化を堪能 レストランバスツアー



食と農、歴史や文化など、地域の魅力を体験する「ガストロノミーツーリズム」の一環として、食事が楽しめる観光バス「レストランバス」を活用したツアーを開催します。

- 定員 各回先着25人
- 参加費 15,120円(◇は17,280円、◆は12,960円)

■ JTBホームページ内「たびと」から申し込み ※電話での申し込みも可、(株)JTB新潟支店(月~金曜9時半~17時半 ☎025-255-5101)へ(祝・休・振替休日を除く)

■ 食と花の推進課(☎025-226-1802)



スマートフォンは
こちらから

コース名	期日	主な内容
えちご平野 ~旬の食材と歴史探訪	4/19・26、5/17~ 6/7・28の金曜、 5/7、6/18・25(火)	酒蔵見学・試飲、北方文化博物館見学、福島潟の散策
砂丘堪能~風と大地の贈り物。海とワインと夕日	4/20~6/29の土曜 ※5/4・11は除く	上堰潟公園の散策、ワイナリー見学・試飲、収穫体験
◇プレミアム	4/29、5/1(祝)、 6/30(日)	市内有名料理人が特別な料理を提供
◆G20開催記念 新潟の新しい農業を知る ~最高のトリュフ豚	5/3・4(祝)	植物工場見学、ビール工場見学・試飲・試食
◆開港150周年みなとまち堪能~みなと新潟物語	5/8~6/26の水曜	歴史博物館みなとぴあ散策、みそ蔵見学・試食、笹団子作り
若手料理人	5/12・26、6/9(日)、 5/14~6/4の火曜	新潟市若手料理人コンテスト2018のファイナリストが料理を提供

※全コース料理付き。行程、内容、担当料理人など詳しくは市ホームページに掲載

みなとまち新潟 歴史探訪⑩

問 歴史文化課
☎025-226-2584

外国人が見た新潟～町を流れる堀～

新潟町の暮らしに欠かせなかった堀。明治の開港により、新潟にも外国人が訪れ、町を流れる堀と人々の暮らしを目にしました。

イギリス人旅行家のイザベラ・バードとドイツ人建築家のブルーノ・タウトは、新潟の印象をそれぞれの著作に記しています。明治11(1878)年に新潟を訪れたバードは『日本奥地紀行』の中で、堀と川縁の柳の美しさに触れ、「運河は新潟の非常に魅力ある特色となっている」と記しています。対して昭和10(1935)年に訪れたタウトは『日本美の再発見』の中で、新潟を「日本中で最悪の都会」と表現し、「街を貫く運河は悪臭紛々としている」と記しています。

江戸時代から生活用水としても利用された堀は、明治初期に県令楠本正隆まきたかの開化政策により整備が進みましたが、その後護岸の崩落や大正11(1922)年の大河津

分水通水による水量の減少で、水質が悪化していきました。新潟の堀は、「柳都新潟」を形づくるとともに、人々の生活に密着したものでした。



バードのスケッチをもとにした堀の絵(左、『市史にいがた3』より転載)と明治初期の西堀の様子(右)。堀には橋が架けられ、岸が整備されている。



あんしん・生きがいの シニア通信 ⑩

問 市シルバー人材センター
(☎025-241-3541)
高齢者支援課(☎025-226-1290)

シルバー人材センターに登録して一緒に働きませんか？

同センターでは、事業所や個人などから仕事の発注を受け、会員の希望などに応じて仕事の提供をしています。

社会のため、生きがいや仲間づくりのため、豊かな知識と経験を生かして一緒に働きませんか。

●会員について

- ・市内在住の60歳以上の健康で働く意欲がある人
- ・同センターの理念に賛同する人

●登録方法

入会説明会への参加が必要です。開催日などは同センターに電話で問い合わせてください。 ※年会費2,000円

●主な仕事

- ・買い物、調理、洗濯などの家事援助
- ・高齢者の見守り、食事の介助
- ・庭の手入れ、簡単な大工仕事、ほか

会員に聞きました

施設の掃除、家事援助、制服のリユース、入園グッズ作りなど、さまざまな仕事があります。約4,500人が登録し、得意なことを生かして社会に貢献しています。私も入会して10年以上たちました。一緒に生き生きとお仕事しませんか？



女性委員長 青木幸子さん

おでかけナビ

日日時 対象 定員 参加費

水の駅「ビュー福島潟」

北区前新田 ☎025-387-1491
開館時間9:00～17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●福島潟フォトコンテスト入賞作品展

日5/6(振休)まで

¥入館料(一般400円、小・中学・高校生200円)

●菜の花案内所

日4/9～26の火～金曜 13:00～14:00 ¥無料

●自然ウォーク

日4/14(日)13:30～15:30 定先着20人 ¥無料

●バードウォッチング

日4/27(土)10:00～12:00 定先着20人 ¥無料

●5/6まで タクシー利用者の当日入館料無料

タクシーの領収書の提示が必要

※このほか、別冊情報ひろば4面にも催しを掲載

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300
開館時間10:00～17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館(4/15は開館)

●追悼水木しげる ゲゲゲの人生展

日6/2(日)まで

¥一般1,100円、高校・大学生500円、中学生以下無料

●市無形文化財 しろね絞り展示会

日4/23(火)～28(日) ※28は15:00まで

¥無料



新潟市美術館

中央区西大畑町 ☎025-223-1622
開館時間9:30～18:00 ※月曜(祝日の場合翌日)、4/9(火)～12(金)休館

●コレクション展Ⅲ「美術の偶然!」

日4/14(日)まで ¥一般200円、高校・大学生150円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝日は小・中学生無料

●企画展「インポッシブル・アーキテクチャー

もうひとつの建築史」

日4/13(土)～7/15(祝)

¥一般1,000円、高校・大学生800円

※中学生以下、障がい者手帳を持つ人と一部の介助者は無料。4/21(日)14:00に展示解説を実施

●講座「前川國男の戦前期のコンペ応募案をめぐって」

日4/14(日)14:00～15:30 定先着80人 ¥無料

●講座「父・村田豊の建築」

日4/28(日)14:00～15:30 定先着80人 ¥無料



マーク・フォスター・ゲージ 《グッゲンハイム・ヘルシンキ美術館》CG映像、2014年、Image courtesy of Mark Foster Gage Architects

古津八幡山遺跡 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎025-378-0480
開館時間10:00～17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「鉄 弥生・古墳時代の鉄器」

日4/14(日)まで ¥無料

●企画展「古津八幡山遺跡発掘調査速報展」

日4/23(火)～6/2(日) ¥無料

※同遺跡フォトコンテスト展を同時開催

※このほか、別冊情報ひろば4面にも催しを掲載

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480
開館時間9:00～17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「砂丘と遺跡Ⅱ-阿賀北の砂丘上の遺跡」

日4/16(火)～7/15(祝) ¥無料

●講演会「古代の阿賀北-北方社会との接点を探る」

日5/19(日)13:30～15:30 定先着80人 ¥無料

歴史博物館みなとぴあ

中央区柳島町2 ☎025-225-6111
開館時間9:30～18:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「新潟市の文化財」 日4/13(土)～6/16(日)

¥一般500円、高校・大学生300円、小・中学生200円

※会期中日曜14:00に展示解説を実施

●春の税関まつり 日4/13(土)10:00～16:00

内旧新潟税関庁舎塔屋見学、麻薬探知犬デモンストラーション(10:00、13:00)、税関検査車両・機器公開、旧税関カフェ(11:00から) ¥入場無料

●堀とさくらのコンサート 日4/14(日)13:00～15:30 ¥無料

※このほか、別冊情報ひろば4面にも催しを掲載

會津八一記念館

新潟日報メディアシップ5階 ☎025-282-7612
開館時間10:00～18:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「生誕120年 天才・山田正平の宇宙～不世出の文人篆刻家」

日6/23(日)まで ¥一般500円、大学生300円、高校生200円、小・中学生100円

※土・日曜、祝日は小・中学生無料



記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期
- 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場
- 集 = 集合場所
- 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ
- ☺ = 子ども、親子向け情報
- 👴 = 高齢者向け情報
- ♣ = にいがた未来ポイント対象事業

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

お知らせ

2月議会定例会閉会 57議案を可決

2月議会定例会が3月22日に閉会しました。平成31年度一般会計や7特別会計、下水道・水道・病院の各企業会計の当初予算のほか、条例の制定・改正など57議案を可決しました。問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

児童扶養手当など 4月分から改定

平成30年の物価変動率に基づき、1.0%引き上げ改定します。

問 区役所健康福祉課

児童扶養手当 第1子…10,120~42,910円▷第2子加算額…5,070~10,140円▷第3子以降加算額…3,040~6,080円

障がい者・児向け手当 特別児童扶養手当1級…52,200円▷同手当2級…34,770円▷障害児福祉手当…14,790円▷特別障害者手当…27,200円▷経過的福祉手当…14,790円

差し押さえ動産・市有地 インターネット入札で公売

入札には参加資格申込期間に「Yahoo!オークション」で参加資格を得る必要があります。出品物、対象地、入札手続きなど詳しくは市HPに掲載しています。

差し押さえ動産 参加資格申込期間 必ず8日13時~4月23日(火)23時
入札期間 5月7日(火)13時~9日(木)23時 問 納税課(☎025-226-2288)

市有地 参加資格申込期間 4月22日(月)14時まで **入札期間** 5月14日13時~21日(火)13時 問 財産活用課(☎025-226-2385)

新潟開港150周年記念事業へ 寄付を募集

寄付をした企業・団体・個人名と金額を同事業記念誌に掲載するほか、1口以上の寄付で記念グッズと記念誌を進呈します。申し込み方法など詳しくは同事業の公式HPに掲載しています。



日 12月27日(金)まで **寄付金額**(1口) 企業・団体5万円、個人1万円 ※1口未満の寄付も可 問 同事業実行委員会事務局(2019年開港150周年推進課内)☎025-226-2168

**平成31年度予防接種は計画的に
子どもの予防接種** 接種対象年齢の人は無料です。 ※詳しくは「予防接種予診票つづり」、冊子「予防接種と子どもの健康」、母子健康手帳、市HPなどで確認

高齢者用肺炎球菌予防接種 対象者には5月下旬に案内を発送します。 ※案内が届く前に接種を希望する場合は、委託医療機関に要相談 対 ①平成32年3月31日までに65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人と101歳以上の人 ②接種日に60~64歳で身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがある人 ※過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種した人は対象外 **自己負担額**4,610円 ※生活保護世帯は無料 問 区役所健康福祉課

信濃川係留場(中央区川岸町) 利用者を募集

年間管理料88,000~198,000円(税別、別途保証金が必要) 申 所定の申込書を開発公社緑化・施設整備課(中央区白山浦1 ☎025-234-2633)へ ※申込書は同課で配布

角田山一周ハーフマラソン大会 交通規制とシャトルバス運行

4月14日(日)開催の同大会に伴い、国道402号、460号など周辺道路で交通規制を行います。 ※当日は巻駅・会場間のシャトルバスを運行。詳しくは同大会公式サイトに掲載 問 城山運動公園(☎0256-72-1212)

元気力アップ・サポーター 4月の登録説明会

介護施設などでお茶出しなどを行う同サポーターの登録説明会(各1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。 対 本市在住で65歳以上の人

①北地区コミュニティセンター 日 11日(木)13時半 ②東区プラザ 日 17日(水)10時 申 ①②電話で東区社会福祉協議会(☎025-272-7721)

③中央区社会福祉協議会 日 16日(火)10時 申 電話で同協議会(☎025-210-8720)

④曾野木地区公民館 日 16日(火)13時半 ⑤秋葉区社会福祉協議会 日 18日(木)13時半 ⑥南区社会福祉協議会 日 11日(木)13時半 申 ④⑤⑥電話で秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376)

⑦黒崎市民会館 日 16日(火)10時 ⑧西川社会福祉センター 日 24日(水)13時半 申 ⑦⑧電話で西区社会福祉協議会(☎025-211-1630)

就学援助申請 4/15までに学校へ

一定の所得基準以下の家庭を対象に、小・中学校の就学にかかる費用の一部を補助しています。 ※詳しくは学校で配布するお知らせに掲載 問 学務課(☎025-226-3168)

G20新潟農業大臣会合 開催に向け一斉清掃に参加を

日 4月20日(土)10時から 集 ①新潟交通バスセンタービル2階広場(中央区万代1) ②NSGスクエア前(中央区古町通7) ③のぞみ公園(中央区笹口2) 申 4月19日(金)までに電話で廃棄物対策課(☎025-226-1405)

「萬代橋誕生祭」開催記念 萬代橋Tシャツデザインを募集

申 5月17日金曜(必着)までにメール(kensetsu.city.niigata.lg.jp)で中央区役所建設課(☎025-223-7410)へ ※募集要項など詳しくは市HPに掲載

災害義援金の受け付けを延長

①北海道胆振東部地震災害義援金 日 9月30日(月)まで ②東日本大震災義援金 ③熊本地震災害義援金 ④平成29年7月5日からの大雨災害義援金 日 来年3月31日(火)まで **募金箱設置場所**市役所本館・分館地下売店、区役所健康福祉課、出張所、連絡所、閑屋行政サービスコーナー、市パスポートセンター(NEXT21)、ほか

口座振替(ゆうちょ銀行・郵便局) ①口座番号「00130-1-673591」▷口座名義「日赤平成30年北海道胆振東部地震災害義援金」 ②口座番号「00140-8-507」▷口座名義「日本赤十字社東日本大震災義援金」 ③口座番号「00130-4-265072」▷口座名義「日赤平成28年熊本地震災害義援金」 ④口座番号「00190-2-696842」▷口座名義「日赤平成29年7月大雨災害義援金」 ※受領証の発行希望者は通信欄に「受領証希望」と記載。窓口での振替手数料は無料 問 同社新潟市地区本部(福祉総務課内)☎025-226-1169

電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代ライブ内情報コーナー 4/19(金) 15:50~
UX 知トク!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 11:40~
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:50~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM Port 新潟シティ・インフォメーション 毎週土曜 9:50~ 79.0MHz
FM KENTO What's up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz
エフエム新津 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz
FM角田 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

耐震診断・耐震改修などに助成

申あす8日から所定の申請書類を建築行政課(市役所分館 ☎025-226-2841)へ ※補助金交付決定前に着手したものは対象外。案内・申請書は同課で配布、市HPにも掲載

①耐震診断士派遣 自己負担額5,000円から(65歳以上の人のみの世帯や障がい者などがある世帯は無料)

②耐震設計費補助 補助率2分の1 補助上限額10万円

③耐震改修工事費補助 補助率3分の2 補助上限額120万円(65歳以上の人のみの世帯や障がい者などがある世帯は150万円)

④耐震改修等促進リフォーム工事費補助 補助率2分の1 補助上限額20万円

⑤危険ブロック塀等撤去工事費補助 補助率2分の1 補助上限額15万円 対①～④昭和56年5月31日以前に建築された個人所有の2階建て以下、延べ面積500㎡以下の木造戸建て住宅(②③は①の診断の結果、倒壊する可能性があるまたは高い場合のみ、④は③の対象の場合のみ対象)⑤高さ1m以上で道路に接して倒壊の危険性があるブロック塀など

日中韓で文化交流 高校・大学生などを募集

東アジア文化都市青少年交流 伝統工芸体験、文化施設見学、ほか 日①7月27日(土)～30日(火)②8月1日(木)～5日(月)③8月11日(祝)～15日(木) 場①本市②清州市(韓国)③青島市(中国) 対本市在住・在学の高校生 定各10人 ¥①無料②③各3万円(別途パスポート取得費などが必要) 申5月8日水曜(必着)までに所定の申込書と小論文(400字程度)を文化創造推進課(☎025-226-2554)へ

ウルサン市(韓国)との青年交流 ワークショップ、ホームステイの受け入れ、ほか 日8月10日(土)～12日(振休) 対本市在住・在学の高校・専門学校・大学生 定12人 ¥無料 申4月22日(月)までに所定の申込書と小論文(800字以内)を国際課(☎025-226-1677)へ

※語学力は不問。申込書・募集要領などは市内の高校で配布、市HPにも掲載

介護保険サービスガイド 2019年度版を配布

配布場所区役所健康福祉課、出張所、地域保健福祉センター、ほか 問高齢者支援課(☎025-226-1295)

市政さわやかトーク宅配便

市職員が市民の皆さんのところへ出向き、市の事業や施策などを紹介します。 対本市在住・在勤・在学の人で構成する、当日10人以上の参加が見込まれる団体・グループ 時10時～21時の間でおおむね2時間以内 申希望日の1カ月前までに所定の申込書を各テーマの担当課または広聴相談課(☎025-226-2094)へ ※申込書は市役所本館・分館案内、区役所、出張所、公民館などで配布するパンフレットや市HPに掲載

光化学スモッグ 春から夏は注意

光化学スモッグは春から夏にかけて、風が弱く気温の高い晴れた日に発生しやすくなります。光化学スモッグ注意報が発令された場合は、にいがた防災メール、市HP「緊急・災害」、テレホンサービス(☎025-283-7418)、広報車などでお知らせしますので、屋外での活動や自動車などの利用をできるだけ控えてください。目やのどに刺激や痛みを感じた場合は、洗眼やうがいをし、室内で安静にしてください。

問環境対策課(☎025-226-1367)

4～7月ごろはカラスの繁殖期 威嚇に注意

カラスの巣には不用意に近づかず、やむを得ず近くを通るときは、帽子をかぶったり傘を差したりして身を守りましょう。 問区役所区民生活課(中央区は窓口サービス課)

パスポート申請は早めに

4月26日(金)までに受け取りが必要な人は4月19日(金)までに申請してください。4月24日(水)から5月15日(水)までの申請は、受け取りまでに最大15日かかります。 ※詳しくは市HPに掲載 問パスポートセンター(☎025-226-7744)

2019年度版統計グラフを配布

各種統計から見た本市の状況などを紹介 配布場所市役所本館・分館案内、区役所区民生活課(中央区は窓口サービス課)、出張所 ※市HPにも掲載。英語版もあり 問総務課(☎025-226-2413)

有毒植物による食中毒に注意

山菜採りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことによる食中毒が発生しています。食用と確実に判断ができない場合は絶対に食べないでください。野草を食べて体調が悪くなった場合は、食べた野草を持ってすぐに医師の診察を受けてください。 問食の安全推進課(☎025-212-8226)

東区産業・観光フォトコンテスト 作品募集

部門産業のまち、東区の四季 応募期間10月1日(火)～1月17日(金) 申所定の応募票と作品を新潟フジカラ取扱店舗または東区役所地域課(☎025-250-2130)へ ※応募票は申込先などで配布

非常勤職員の募集

現在募集中の非常勤職員の情報は市HPに掲載しています。

市HPから 職員募集情報一覧 検索

相談

くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師、精神保健福祉士らが借金やこころの健康などの相談に対応 日4月19日(金)17時半～20時半 場総合福祉会館(中央区八千代1) 申電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

UIターン検討者向けGW相談会

日4月29日(祝)・30日(休)、5月3・

4日(祝)9時半～17時半 場市役所分館1-101会議室 定各日先着8組 申4月10日(水)から移住・定住サイト「HAPPYターン」で申し込み 問雇用政策課(☎025-226-2149)

行政苦情審査会委員による 市政に関する苦情の相談

日5月20日(月)13時～15時半(1人1時間) 場同審査会室(市役所本館) 定先着2人 申4月10日(水)～5月13日(月)に電話で同審査会事務局(広聴相談課内☎025-226-2098)

アルザにいがた相談室

問同施設(中央区東万代町☎025-246-7713)

こころの相談 電話相談☎025-245-0545 日水・日曜10時～15時半、金曜14時～19時半 面接相談日火・水・木・土曜10時～17時 ※相談ダイヤルで要予約

女性のこころとからだ専門相談

日第2水曜14時～17時 場新潟大学旭町キャンパス 対女性 定先着3人(要予約) 申電話で同施設

男性相談員による男性電話相談 ☎025-246-7800 日第4火曜18時半～21時 対男性

性的マイノリティ電話相談 ☎025-241-8510 日第1月曜17時～20時半

こころといのちのホットライン

家庭、仕事、健康、人間関係など日常生活の悩みや不安 日月～金曜17時～22時、土・日曜、祝日10時～16時 相談専用電話☎025-248-1010

ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) ビジネス向け融資相談会

日第4木曜15時～17時 対市内在住・在勤の人 定先着2人 ※1人1時間 ¥無料 申電話で同館(☎025-246-7700)

趣味・講座

ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) 講座「新潟ゆかりの文学」

日4月13日(土)13時半～15時 テーマ歌人山崎方代と会津八一 定先着30人 ¥500円 問同館(☎025-246-7700)

佐潟水鳥・湿地センター(西区赤塚) 佐潟自然散歩

日4月13日・27日(土)9時半～11時 ¥無料 問同センター(☎025-264-3050)

市民探鳥会

日4月20日(土)6時～8時 ※雨天決行。筆記用具が必要。双眼鏡、ポケット図鑑がある人は持参 集①西海岸公園市営プール(中央区関屋1)②青山小学校正門前(西区西有明町4) ¥無料 問環境政策課(☎025-226-1359)

眼鏡装着型文字読み取り装置の体験・研修会

日4月20日(土)10時半、13時半 ※各回1時間半程度 場総合福祉会館(中央区八千代1) 対本市在住の視覚障がい者 ¥無料 申4月12日(金)までに電話で市視覚障害者福祉協会厚生部・佐藤(☎025-231-

2657) 問障がい福祉課(☎025-226-1238)

西川学習館(西蒲区曾根) 読書会

面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日4月20日(土)14時～16時 ¥無料 問西川図書館(☎0256-88-0001)

天寿園(中央区清五郎) ばら教室

日4月24日(水)13時半～15時 定50人 ¥400円 申4月19日金曜(必着)までに往復はがきに基本事項を記載し、〒951-8131、中央区白山浦1-613-69、開発公社緑化・施設整備課(☎025-234-2633)へ

中之口農業体験公園(西蒲区東小吉) 米粉のうどん作り教室

日4月26日(金)9時半～12時半 定先着12人 ¥1,200円 申4月11日(木)9時から電話で同公園(☎025-375-2505)

うららこすど(秋葉区小須戸) 5月の体験教室

時10時～12時

①ハーバリウム 日3日(祝) 定先着20人 ¥2,000円 ②みそ作り 日8日(水) 定25人 ¥3,500円

③笹団子作り 日26日(日) 定先着18人 ¥1,200円

申①③4月10日(水)9時から電話で同施設(☎0250-38-5430)②4月19日金曜(必着)までにはがきに基本事項を記載し、〒956-0101、秋葉区小須戸893-1、同施設へ ※②は当選者のみ4月30日までに案内を発送

楽しく健康づくり・介護予防 5月の総おどり体操

時10時～11時半 ¥無料 申4月12日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問高齢者支援課(☎025-226-1290)

①内野まちづくりセンター 日7日(火)

②岩室地区公民館 日9日(木)

③クロスパルにいがた 日10日(金)

④白根健康福祉センター 日16日(木)

⑤亀田市民会館 日17日(金)

⑥東区プラザ 日21日(火)・23日(木) ※いずれか1日のみ参加可

⑦総合福祉会館 日24日(金)

⑧豊栄地区公民館 日30日(木)

⑨新津健康センター 日31日(金)

定各40人(③⑨各50人⑤60人⑦80人) ※各先着

みどりと森の運動公園(西区板井) ノルディックウォーキングセミナー

対中学生を除く15歳以上 問同公園(☎025-379-3766)

初心者 日5月7日(火)・26日(日)13時～15時半 定各日先着20人 ¥500円 申4月10日(水)9時から電話で同公園

経験者 日5月21日・28日(火)14時～15時半 ¥200円 ※専用ポールの貸し出しあり(定先着20人、¥400円、要申し込み)

弓道教室

対中学生以上 定各先着30人 ¥一般5,000円、大学生以下4,000円 申4月25日木曜(必着)までに往復はがきに基本事項、性別、希望の会場を記載し、〒950-3112、北区

収益金は市の事業に役立てられています 問財務課(☎025-226-12203)

太夫浜918、弓道連盟へ 問市スポーツ協会(☎025-266-8250)
西総合スポーツセンター(西区五十嵐1) 日5月7日～6月25日(火・木曜全15回)19時～21時
鳥屋野総合体育館(中央区神道寺南2) 日5月13日～7月8日(月・木曜全15回)18時半～20時半

万代市民会館(中央区東万代町)
けんこう麻雀教室
 日5月8日～6月26日(水曜全4回)13時半～16時 対20歳以上 定先着24人 ¥500円 申4月10日(水)9時から電話で同館(☎025-246-7711)

横越総合体育館(江南区いぶき野1)
スクール・セミナー参加者募集
 ①キッズ運動遊び 日5月9日～7月4日(木曜全8回)16時15分～17時15分 ②キッズトレーニング 日5月9日～7月4日(木曜全8回)17時～18時 ③ノルディックウォーキング初心者 日5月13日(月)13時～15時半 ④ノルディックウォーキング経験者 日5月13日(月)14時～15時半
 対①5歳～小学1年生②小学1～3年生③④中学生を除く15歳以上 定①②各先着30人③先着20人 ¥①②各1回520円③500円④200円(専用ポールの貸し出しあり、定先着20人、¥400円、要申し込み) 申4月10日(水)9時から電話で同館(☎025-385-4477)

5月の応急手当講習会
 心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上 ¥無料 申4月10日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問消防局救急課(☎025-288-3260)
普通救命(3時間) 定各先着30人
 ①日11日(土) 場西消防署
 ②日15日(水) 場南消防署
 ③日15日(水) 場西蒲消防署
 ④日15日(水) 場東消防署
 ⑤日18日(土) 場中央消防署
 ⑥日18日(土) 場江南消防署 時9時(④13時半)

乳幼児救命(3時間) 日29日(水)9時 場救急ステーション 定先着24人
救命入門(1時間半)
 ①日11日(土)9時半 場秋葉消防署 定先着20人
 ②日29日(水)10時 場北消防署 定先着30人

大工さんとミニハウス作り
 日5月12日(日)10時～12時 場寺山公園(東区寺山) 対小学3～6年生の子と保護者 定15組 ¥無料 申4月24日(水)までに基本事項、学年をメール(chiiki.e@city.niigata.lg.jp)で東区役所地域課(☎025-250-2170)へ

点訳ボランティア養成講習会
 日5月12日～7月28日(日曜全12回)13時～16時 場総合福祉会館(中央区八千代1) 対学生を除く点

字初心者 定先着15人 ¥3,000円 申4月10日(水)17時から電話でNPO法人点訳グループ新潟点燈虫・齋藤(☎025-387-6580) 問障がい福祉課(☎025-226-1238)

いくとぴあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 5月の講座
 問同センター(☎025-282-4181) ※各定員あり。当選者のみ5月2日までに案内を発送。催しについて詳しくは同施設HPに掲載

♣料理教室 申4月25日(木)までに電話で同教室受付(☎025-282-4189)
 ①フレンチ 日16日(木)10時半 ¥1,500円 ②わっぱ飯 日19日(日)10時半 対5歳～小学生の親子 ¥2,200円 ③ちよい塩料理 日20日(月)10時半 ¥1,400円 ④キッズの一汁二菜 日26日(日)10時半 対4・5歳 ¥2,000円
 園芸講座 申4月25日(木)までにFAX(025-282-4987)で基本事項を同センターへ

⑤生花アレンジ 日3日(祝) ⑥カレイドフレームプリザーブドフラワー 日3日(祝) ⑦多肉植物とサボテン 日10日(金) ⑧プランターでミニトマト 日15日(水) ⑨庭のデザイン 日18日(土) ⑩寄せ植え 日24日(金) 時13時半(⑤⑧10時半) ※各1時間～1時間半 ¥⑤⑥2,500円⑦無料⑧1,500円⑨300円⑩2,000円

手話奉仕員養成講習会 入門編
 日5月22日～12月18日(水曜全30回) 場総合福祉会館(中央区八千代1) 対高校生以上 ¥3,240円 申4月26日(金)までに、はがきに基本事項を記載し、〒951-8550、障がい福祉課(☎025-226-1238)へ
昼の部 時13時半～15時 定40人
夜の部 時19時～20時半 定60人

総合福祉会館(中央区八千代1) 同行援護従業者養成研修
 視覚障がい者の移動を支援する同行援護従業者に必要な知識と技能を学ぶ 日6月11日(火)・12日(水)・18日(火)～20日(木) ※全5回。時間など詳しくは案内に掲載 対次の全てに該当する人①本市在住・在勤で全日程に出席できる②障がい者の生活支援に従事している(予定含む)③ヘルパー2級以上または介護福祉士の資格がある 定40人 ¥19,462円 申5月8日(水)までに所定の申込書を社会福祉協議会(中央区八千代1)へ ※案内・申込書は同協議会で配布。同協議会HPにも掲載 問同協議会経営管理課(☎025-243-4360)

難聴者のための手話講座
 日6月13日～10月24日(第2・4木曜全10回)10時～11時半 場亀田駅前地域交流センター(江南区東船場1) 対中途失聴・難聴者とその家族 定初心者コース10人、会話コース20人 ¥無料 申5月31日(金)までに、はがきに基本事項、希望コースを記載し、〒951-8550、障がい福祉課(☎025-226-1238、☎025-223-1500)へ

にいがた市民大学 2019年度の受講生を募集

場クロスパルにいがた(中央区礎町通3)、ほか 対本市在住・在勤・在学の学生は5,000円) 申5月7日(火)までに所定の申込書を生涯学習センター(☎025-224-2088)へ ※募集案内・申込書は市役所本館案内、区役所、出張所、公民館などで配布、市HPにも掲載。2020年度に開催する市民提案講座のアイデアも募集

- ①日本酒学への招待 日6月4日～8月6日(火)
- ②農と食で地域をプロデュース 日6月5日～8月28日(水)
- ③多様な地域・家族の形から子育て支援を学ぶ 日6月7日～10月4日(金)
- ④人生の質を高める知恵 日6月8日～9月14日(土)
- ⑤食事・運動・休養により健康寿命を延ばす 日6月13日～9月26日(木) ※各全10回 時19時～21時(④14時～16時)

入学式で公開講演会を開催

日本文学研究者のロバート キャンベルさんが、江戸～明治時代の文学作品を通して「楽に生きること」について語ります。



日6月1日(土)14時～16時 場市民プラザ(NEXT21・6階) 定100人 ¥1,000円 申4月21日(日)までに電話(☎025-243-4894)またはFAX(025-244-4894)で基本事項を市役所コールセンターへ ※今年度の受講生は講座申し込み時に受け付け(¥無料)。手話・要約筆記あり

催し物

パネル展「私たちの暮らしと憲法」
 日5月9日(木)まで10時～20時(日曜、祝日は17時まで) ※4月12日(金)、5月1日(祝)休館 場ほんぼーと中央図書館(中央区明石2) ¥無料 問総務課(☎025-226-2409)

砂丘館の催し(中央区西大畑町)
 問同館(☎025-222-2676) ※4月29日、5月6日を除く月曜、5月7日(火)休館

- ①加藤啓人形展 日5月19日(日)まで9時～21時
- ②千野秀一・加藤啓音楽付き人形パフォーマンス 日4月21日(日)15時～16時
- ③丸山商店の漆器展 日4月26日(金)～6月2日(日)9時～21時
- ④加藤啓・坂内文應ギャラリートークと人形パフォーマンス 日5月11日(土)15時～17時15分
- ⑤宮本尚晃・能勢山陽生ギターライブ 日5月21日(火)19時～20時半
- ⑥薫風之音ライブ 日5月26日(日)13時～15時 対小学生以上 定②30人⑤20人⑥40人 ※各先着 ¥①③無料②2,000円④1,000円⑤1,500円⑥一般2,000円、小学生1,000円(茶菓子付き) 申②⑤⑥4月10日(水)9時から電話で同館

北区郷土博物館(北区嘉山) 昭和のくらし展 5/19まで会期延長

時9時～17時 ※4月29日、5月6日を除く月曜、5月7日(火)休館。4月27日(土)13時から展示解説を実施 ¥無料 問同館(☎025-386-1081)

みなとオアシスSea級グルメ 北陸大会・日本海物産展

日4月10日(水)～15日(月)10時～19時 ※15日は17時まで 場新潟三越(中央区西堀通5) ¥入場無料 問港湾空港課(☎025-226-2739)

国際友好会館の催し(中央区礎町通3)
 ¥無料 問国際交流協会(☎025-225-2727)

国際交流員とおしゃべり 時14時～15時 日①4月11日(木)・フランスでの日本文化の影響②4月23日(火)・韓国の教育事業③5月14日(火)・アメリカの家屋④5月23日(木)・中国の地理と自然および観光事情⑤6月11日(火)・韓国のことわざ⑥6月20日(木)・ロシアの紅茶の歴史と文化 **高校生留学説明会** 体験談、奨学金の紹介、ほか 日4月27日、6月15日(土)13時半～15時

蔵の宿「菱風荘」(北区前新田) 4月の催し

問同施設(☎025-388-5314)
福島湯菜の花・SAKURAウォーク
 日13日(土)11時半～12時半 ¥500円 **豆のおかずとお花見弁当作り** 日21日(日)10時～13時 定先着15人 ¥900円 申4月10日(水)10時から電話で同施設 **蔵まつり** 工作体験、バンドコンサート、豚汁、ほか 日27日(土)10時半～15時 ¥入場無料

中之口先人館(西蒲区中之口) 「わたしの尾瀬」写真展

同フォトコンテストの入賞作品とパネルを展示 日4月16日(火)～25日(木)9時～16時半 ※22日(月)休館 ¥無料 問同館(☎025-375-1112)

まちなかステージ「よろっとローサ」4月のイベント

¥無料 問同施設(中央区西堀前通6 ☎025-378-1137)
ストレッチ教室 日16日(火)14時～15時 **映画トーク** 日19日(金)13時～14時 **ピアノ弾き語りライブ** 日21日(日)15時～16時

こども創造センター(中央区清五郎) 5月の催し

◆弦楽器コンサート(日3日(祝))、はじめての木育(日22日(水))、親子チャダンス(日26日(日))などの催しを行います。 ※各定員あり 申◆は4月10日(水)9時から(先着)、そのほかは4月17日(水)までに電話で同センター(☎025-281-3715) ※◆以外の当選者は4月21日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間・対象・参加費など詳しくは同施設HPに掲載



ドリームジャンボ宝くじ 4/26(金)まで販売中

マリニピア日本海(中央区西船見町)「ペンギンの日」イベント

¥入館料 同施設(☎025-222-7500)
バックヤードツアー 日 4月20日(土)12時、14時 ※各20分 対階段の昇降ができる人 定各回20人
申開催日当日11時に入口で申し込み
卵や羽根の標本に触って知ろう
日 4月21日(日)9時~17時

古津八幡山遺跡 弥生の丘 展示館の催し(秋葉区蒲ヶ沢)

1土器発掘体験 日 4月21日(日)9時半~12時 定20人 ¥無料
2弥生米の稲作体験 日 5月12日~11月3日(日曜、祝日全5回)9時半~14時 ¥無料
申1は4月15日(月)までに往復はがきに、2は5月1日(祝)までにはがきに、基本事項、参加者全員の電話番号を記載し、〒950-1122、西区木場2748-1、文化財センター(☎025-378-0480)へ
※このほか本冊5面にも催しを掲載

西新潟市民会館 市民呈茶

日 4月21日(日)10時~16時 呈茶券500円(煎茶花月菴流) 同館(西区小針2 ☎025-230-1071)

健康に向けた催し

健康増進課(☎025-212-8166)
糖尿病ミニ講座 フットケア、食事の内容と量について専門医らが語る 日 4月21日(日)13時半~15時15分 場クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定先着35人 ¥無料
申4月10日(水)8時半から電話で同課
骨密度測定 日 5月16日(木)10時、10時半、11時、11時半、13時、13時半、14時、14時半(各回30分) 場けんこう広場ROSAぴあ(中央区西堀前通6) 対本市在住の18歳以上で今年度測定していない人 定各回先着10人 ¥無料 申4月11日(木)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

天寿園の催し(中央区清五郎)

同施設(☎025-286-1717)
1定期コンサート 日 4月21日(日)13時半~15時半 出演NIIGATAフォーク・ジャンボリー 曲目チャンピオン、ほか ¥無料
2抱っこでダンス 日 4月23日(火)10時半~11時半 対首が据わった生後4カ月~1歳半の子と母親 定先着20組 ¥500円
3デジカメ・スマホなど写真教室 日 5月12日(日)10時~15時 定先着30人 ¥2,000円
申23 4月10日(水)10時から電話で同施設

歴史博物館みなとぴあの催し(中央区柳島町2)

1こども歴史クラブ部員募集 活動日4月~来年3月の第3日曜14時~15時半 ※8月を除く 対小学生 定先着40人
2講演会「自慢したい新潟の文化財」 日 4月27日(土)14時~16時 定80人
3自然体験 日 4月28日(日)10時半~12時 対2歳以上の就学前児と親 定先着15組 ¥1月により異なる(4月は無料)
3無料 申13は4月10日(水)9時

から、2は17日(水)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項(1は学年、3は子の年齢も)を同館(☎025-225-6111)へ
※このほか本冊5面にも催しを掲載

「ニイガタ安吾賞」受賞記念 南場智子さん講演会

横浜DeNAベイスターズオーナーの南場さんが起業に至るまでの道のりを語る 日 5月9日(木)14時~16時 場りゅーとぴあ(中央区一番堀通町) 定先着600人 ¥無料 申電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)



水の駅「ビュー福島潟」の催し

申4月10日(水)9時から電話で同施設(北区前新田☎025-387-1491)
福島潟一周ウォーク 日 5月12日(日)8時半~13時 定先着100人 ¥無料

雁ばり隊メンバー募集

生き物観察、キャンプ、ほか 日 6月9日~2月23日(日) ※全8回 対小学3~6年生 定先着20人 ¥5,500円
※このほか本冊5面にも催しを掲載

秋葉区 昔ながらの米作り体験

日 5月12日(日)10時、9月15日(日) ※全2回 場秋葉区満願寺稲架木並木 定150人 ¥無料 申4月19日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の郵便番号・住所・電話番号を記載し、〒956-0007、秋葉区小戸下組2224、JA新津さつき営農企画課へ ※小学生以下は保護者同伴。はさかけ米1kg進呈。4月下旬に参加可否通知を発送
同秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5337)

就活生向け 市内介護事業所見学説明会

日 5月13日(月)~18日(土)10時、13時、15時(各回90分) ※18日は10時のみ ¥無料 申4月15日(月)9時から電話で各事業所 ※定員あり。開催する事業所や申込先は市HPに掲載
同高齢者支援課(☎025-226-1295)

みず探訪バスツアー

信濃川浄水場、国上山周遊、大河津資料館、ほか 日 5月16日(木)・19日(日)8時半~16時半 集解新潟駅南口 定各日45人 ¥無料 申4月19日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員(4人まで)の年齢を記載し、〒950-0914、中央区紫竹山1-5-10、公益財団法人新潟水道サービス(☎025-241-1221)へ

中央区 まち歩き「えんでこ」

新潟シティガイドの解説を聞きながら歩く 期日・コース
5月18日 1信濃川3橋とやすらぎ堤展望散策
2にいがた古町花柳界巡り
5月25日 3北前船文化を巡る
4西大畑の建物巡り
6月1日 5造船所見学と戦争の記憶巡り
6関屋分水と旧競馬場跡地散策
6月8日 7白山神社・白山公園ミステリー
8沼垂北部・竜が島界隈散策
6月15日 9沼垂町並み散策

市政参画コーナー

そのほかの会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。
教育委員会定例会 日 4月19日(金)
同教育総務課(☎025-226-3149)
スマートフォンはこちらから



附属機関などの委員募集

詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。
市HPから 委員の公募 検索
スマートフォンはこちらから



動く市政教室

1夏鳥の集まる自然環境 生物の多様性や、公園の維持管理の取り組みについて学ぶ 日 5月16日(木)・21日(火)9時~16時 コース秋葉公園、うららこすど(昼食)、中央区海岸林、あかはら小屋 定各日30人 ¥無料
2市内の文化財巡り 文化財に指定された遺跡や建造物をみなとぴあの学芸員と巡る 日 5月19日(日)9時~16時 コース古津八幡山遺跡、新津油田金津鋳場跡、里山ビジターセンター(昼食)、旧笹川家住宅、諏訪神社本殿 定30人 ¥500円
申4月22日月曜(必着)までに、往復はがき(〒951-8550、広聴相談課)またはメール(kocho@city.niigata.lg.jp)で基本事項、希望集合場所(市役所分館または新潟駅南口)、参加者全員(3人まで)の住所・年齢・電話番号を同課(☎025-226-2098)へ ※1は昼食(旬彩弁当1,000円)希望の有無も要記載。応募は1組1通。見学後レポートを提出。筆記用具、昼食(1の旬彩弁当希望者を除く)が必要



スマートフォンはこちらから



スマートフォンはこちらから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。
パブリックコメント 検索
にいがた都市交通戦略プラン基本計画(案) 日あす8日~5月7日(火)
同都市交通政策課(☎025-226-2723)



スマートフォンはこちらから

10西海岸公園・歴史と文学の散歩道

6月22日 11下町お店巡り「うんめえもん」
12鳥屋野の伝説と逆さダケを訪ねる
6月29日 13開港150周年記念日本遺産構成文化財巡り
14発電所の島跡と白山浦界隈散策
7月6日 15イザベラ・バードが歩いた新潟町
16萬代橋・流作場界隈散策
※いずれも土曜 時10時(各コース2時間~2時間半) 定各25人 ¥各500円(13660円) 申開催日の10日前(必着)までに、はがきに基本事項、コース番号を記載し、〒951-8553(住所不要)、中央区役所地域課(☎025-223-7041)へ ※389
1114は昼食(814は1,000円、そのほかは1,500円)希望の有無も記載

事業者向け

アルザにいがた 男女共同参画社会を目指す事業実施団体を募集

対本市を拠点に男女共同参画を推進する活動を1年以上行っている5人以上のグループ・団体 定若干数
対象事業本市と協働で開催し、1回につき15人以上の参加が見込める講義、ワークショップなど 助成額開催回数により異なる(上限11万4千円) 申5月8日(水)までに所定の申込書を同施設(万代市民会館内☎025-246-7713)へ ※募集要項・申込書は同施設で配布。市HPにも掲載

中小製造事業者向け 設備投資補助金の事前相談

あす8日から企業誘致課(市役所分館☎025-226-1689)、区役所産業振興担当課で受け付け 対象経費取得価額が160万円以上で、事業に直接使用する機械・設備の取得費 補助率・上限10~30%・500万円 ※予算が無くなり次第終了

江南区文化会館(江南区茅野山3) 主催事業業務委託者を募集

委託期間6月10日(月)~来年3月31日(火) 申5月16日(木)までに所定の申請書を同館(☎025-383-1001)へ ※応募要項、申請書などは同館で配布。市HPにも掲載

天寿園 手作り小物ワークショップ 出店者募集

日 7月27日(土)10時~16時 定先着20組 ¥1,500円 申4月30日休日(必着)までに、はがきに基本事項、出店内容を記載し、〒950-0933、中央区清五郎633-8、同施設(☎025-286-1717)へ

平成31年度 ビジネス応援ガイドを配布

市や関係団体などが実施する中小企業支援事業の概要を掲載しています。
配布場所区役所、図書館、ほか ※市HPにも掲載
同産業政策課(☎025-226-1610)

